

進路「夢」実現



進路だより 第4号
令和5年3月1日発行
大笹生支援学校キャリア支援部

校長あいさつ



日頃より、本校の進路指導への御理解と御協力をいただき感謝を申し上げます。

「With コロナ」からの「新しい生活様式」は3年が過ぎます。児童生徒の学校生活が維持できているのは、御家庭及び大笹生学園、事業所並びに関係機関の皆さんの絶え間ない努力のおかげと改めて感謝しております。

どのような状況においても、児童生徒の学びを止めることがないよう教職員一丸となって取り組んでいるところです。

毎年、福島県職業能力開発研究協議会（多くの事業所及び特別支援学級設置中学校、特別支援学校等の会員）が開催する「永年勤続・勤労者表彰式」が令和4年5月9日(月)に福島大学附属特別支援学校にて行われました。今年度は、永年勤続表彰受賞者1名、勤労者表彰受賞者6名が表彰され、一人一人の喜びと自信に満ちあふれた表情がとても印象的でした。ここに至るまでの本人の努力と御家族並びに事業所の皆様の温かい御支援が垣間見えます。表彰式は、社会における自己の存在感をさらに高めてくれます。受賞者の中には本校の卒業生がいました。大変うれしいことです。このような機会は、後に続く者の大きな励みになります。

今年度は、小学部8名、中学部17名、高等部28名の卒業生がそれぞれ次のステージへ向かいます。どのステージにおいても「夢」をもつことから始まり、進路実現のためにこの「夢」を育む学校でありたいと考えます。今後ともよろしくお願いいたします。

校長 西牧 辰典

◆令和4年度各学部卒業生の進路先状況は、以下の通りです。

●小学部卒業生 8名

進学（8）	本校中学部進学予定（8名）
-------	---------------

●中学部卒業生 17名

進学（17）	本校高等部進学希望（16名） だて支援学校高等部進学希望（1名）
--------	-------------------------------------

●高等部卒業生 28名

分類	進路先区分	人数	進路予定先
就職	一般就職	8名	・株式会社いちい ・株式会社ダイユーエイト ・株式会社ヨークベニマル（3名） ・福島県立医科大学 ・ホテル福島グリーンパレス ・日立 Astemo 株式会社
障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業所	就労移行支援事業所	3名	・株式会社チャレンジドジャパン福島センター ・社会福祉法人けやきの村 障害者支援施設 けやきの村 ・一般社団法人つくし ジョブ・サポート笑心
	就労継続支援B型事業所	9名	・合同会社アールプラス アールプラスワークむすびや(2名) ・NPO法人おもいやり 就労継続支援B型事業所 あとりえ ・社会福祉法人嘉啓会 ワークスペースとみの ・社会福祉法人しのぶ福祉会 あづま授産所(3名) ・株式会社ケアサポートそら ・指定就労継続支援B型事業所 すてっぷ
	生活介護事業所 (併用を含む)	4名	・社会福祉法人しのぶ福祉会 あづまライフきぼう ・社会福祉法人大生福祉会 大生信夫の里(2名) ・社会福祉法人つばさ福祉会 おおぞらの夢
	共同生活援助	1名	・ソーシャルインクルーホーム(渡利)
その他	在宅	3名	



新規福祉サービス事業所情報



施設事業所名	場所	支援サービス・仕事内容
特定非営利法人 テゾーロ 生活介護事業所「 ^せ 星来」(令和5年2月より)	福島市大笹生	【生活介護事業所】 散歩、軽作業等
NPO法人 Sosora garden (令和5年4月1日より)	伊達市保原町	【就労継続支援B型事業所】 自立訓練、生活訓練、軽作業 カステラづくり
社会福祉法人つばさ福祉会 生活介護事業所 カラーの夢 (令和5年度より)	福島市飯坂町	【生活介護事業所】 手作り揚げ物を中心とする食べ物の製造販売 農業を手伝う農福連携作業 散歩、軽作業等

高等部卒業生から

3年1組 W

私は、「株式会社ヨークベニマル福島鎌田店」への就職を目指しています。2年生の時から3度にわたって実習でお世話になり、カートや買い物かごの消毒、デイリー部門での商品陳列や前出し、精肉部門、ベーカリー部門などの様々な経験をさせていただきました。実習でご指導くださったお店の方はとても優しく、仕事内容を分かりやすく教えてくださいました。また、失敗してしまったときには、改善するためにどうすればよいかを具体的に教えてくださいました。このような環境下であれば、自分を成長させながら、安心して働くことができると思いました。4月からは笑顔とあいさつを大切にして、お店のために、自分のために、そして何より「お客様の笑顔のために」を目標に、社会に貢献できる人間となれるよう、頑張っていきます。

3年2組 S

わたしは、「あとリエ」ではたらきます。

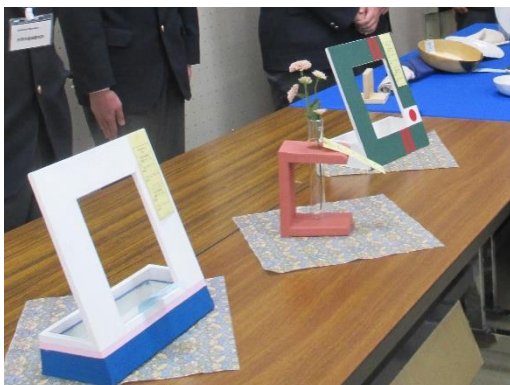
あとリエでは、さをり織りと刺しゅうとシールはりの仕事をしました。

さをり織りと刺しゅうの仕事では、ぬうのが楽しくできました。シールはりの仕事では、真ん中に合わせてはるのが大変でしたが、やりがいを感じました。あとリエの人たちは、とてもしんせつで、優しいので、とても楽しみです。

在校生のみなさんもこれから現場実習があると思います。日頃から報連相とあいさつを意識して生活すると良いかもしれません。私もがんばりますので、みなさんもがんばってください。

高等部作業製品販売

2月3日から6日まで行われた合同作品展において、高等部の作業製品を販売してきました。太陽祭後から直近までの作業学習の時間、各班で製作してきた木工製品、陶芸品、手工芸品などを、テーブルいっぱいに陳列し、お客様の目を楽しませながら、たくさんの商品を買っていただくことができました。お客様には、「お皿やどんぶりのクオリティがすごい!」、「デザインが素敵ですね。」、「新作が次々と出されていて、毎年来るのを楽しみにしています。」などの声が聞かれました。また、高等部3年1組、2組、3組の生徒が、6日に校外学習で販売体験をしてきました。お客様を前にしたあいさつや丁寧な言葉遣い、お金のやりとりや商品の受け渡しなど、自分に任された仕事をきちんと最後までやり遂げることができ、自分たちが作った商品を買ってもらう喜びも体験することができました。



今年度の進路指導を振り返って

小学部教諭

「おはようございます。」と、毎月11日の朝、学校全体で取り組んでいる「あいさつの日」には高等部の先輩たちが、登校して来る児童生徒を玄関前で元気に出迎えてくれます。それに呼応するように「おはようございます。」と元気にあいさつを返しています。挨拶の「挨」や「拶」は共に近づくという意味があるそうで、人と人との距離を近くし、社会に出てからもその大切さが強調されています。元気な挨拶はとても気持ちがいいもので、人気を博している漫才芸人が「こんにちは〜。」と話の入りで言うフレーズがあるためか、好感がもてるのはそういう理由があるからかもしれません。

「パン屋さん」「アイスクリーム屋さん」「新幹線の車掌さん」など、これは6年生が将来の夢の話をした時にでた職業です。いずれもあいさつ等の基本的なコミュニケーションは大切です。普段の学校生活でも力を入れているところで、子どもたちなりの方法であいさつや報告を行っています。「いただきます。」「ありがとう。」「保健室に行ってきます。」と言ったり、絵カードや単語カードを指さしたりして伝えています。これからも、互いにあいさつを交わし伝え合うことで、気持ちがよい人間関係を築くことができるよう、そして、自分の将来の夢に向かって頑張ってもらいたいと思います。

中学部教諭

中学部では、進路学習の一環として、木工班、家庭生活班、農工班の3つの作業班に分かれ、製品作りや販売活動に取り組んできました。また、11月には2週間の校内実習を経験し、生徒たちは、働くことの厳しさややり遂げることができたという達成感を味わうことができました。

その中で、3年生は本校高等部の作業学習を見学する機会があり、どんな仕事をしているのか身近で見たり、作業学習に向かう姿勢や態度について話を聞いたりすることができました。高等部の生徒が一生懸命に作業に取り組む姿は大きな刺激や目標となり、今後の自分自身の進路について考える良い機会となりました。中学部での学習を通して培ったたくさんの力を生かして、卒業後の生活に夢と希望をもって、充実した日々を送ってほしいと願っています。

高等部教諭

高等部では多くの時間を進路に関する内容に割いています。毎週水曜と金曜の午前に実施される「作業学習」、「職業」や「生活単元学習」の授業がそれにあたります。そのほかの教科学習もこれらの授業と関連をもたせて組み立てられています。生徒たちは、そこに生まれる相乗的な発展により、大きく力を伸ばしてきました。「働く」ことへの意識や「自分を知る」ことを通して将来や自分に合う仕事について考え、年間4週に及ぶ「産業現場等における実習」では、事業所様や企業様のご協力のもと校外での実習も重ね、進路を具体化してきました。この3年間の学びは、決して楽しいだけのものではなかったと思いますが、その分、それら乗り越えてきた自信となりました。大笹生での学びは、必ずやこれからの社会生活の糧となることでしょう。

もうひとつ、「素直な心」も大笹生で身につけました。これを大切にしていけば、困ったときには周囲が必ず助けてくれます。卒業する皆さん。いつまでも友達や先輩、同僚、そして家族に感謝の気持ちを忘れず、協力し合いながら楽しい人生を歩んでいきましょう。

